昭和100年　映画「遥かな町へ」一般公開記念

タイムトラベル SHOWA ～遥かな町へ～展

高木啓太郎写真・安部朱美創作人形

安部朱美《ちゃぶ台囲んで》作家蔵

2026（令和８）年

10月24日㊏～11月29日㊐

休館日：10/26、11/2、4、9、16、24

■開館時間：9:00～17:00（入館は 16:30 まで）

■入 館 料：一般 1,000円（800円）、大学・高校生 500円（400円）
（　）は、70歳以上の方と前売・団体（20名以上）料金

■次の方は無料：中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方と介助者
土曜日入館の高校生

［パスポート制］入館券購入で何度でもご覧いただけます。

【関西文化の日】11月14日（土）は団体料金でご入館いただけます。

■主催：倉吉市・倉吉博物館　■協力：安来市加納美術館

※同時開催
「茶の湯の新しい風　現代陶芸 77人の挑戦
ー緑ヶ丘美術館コレクション」

●交通案内
JR山陰本線倉吉駅からバスで約20分、
赤瓦・白壁土蔵バス停から徒歩10分
市役所・打吹公園入口バス停から
徒歩2分

倉吉博物館　〒682-0824　鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409

昭和100年　映画『遥かな町へ』一般公開記念

タイムトラベル SHOWA ～遥かな町へ～展

高木啓太郎写真・安部朱美創作人形

今年は昭和元年（1926年）から100年。この100年で人々の暮らしは大きく変化しています。しかし生活や環境が大きく変わろうとも大切にしたいのは、人と人とのつながり、絆ではないでしょうか。
昭和100年及び映画『遥かな町へ』の一般公開を記念し、高木啓太郎の写真と安部朱美の創作人形を紹介する「タイムトラベルSHOWA～遥かな町へ～」を開催します。写真家・高木啓太郎が撮り続けた鳥取県内の四季や何気ない日常風景、年中行事の写真と、「昭和の家族」をテーマに創作人形を作り続ける安部朱美の作品をぜひご覧ください。

高木啓太郎《草刈》

《金魚売（倉吉）》

安部朱美《唄声は浜辺にひびいて》

高木啓太郎（1916-1997）

（たかき　けいたろう）

倉吉市に生まれる。シベリア抑留を経て帰国後、カメラ店を経営しながら独学で写真を始める。鳥取県内の年中行事を記録した『鳥取の年中行事』（鶴田憲弥との共著）で第１回鳥取県出版文化賞を受けた。晩年は、書、画、テラコッタなど多岐にわたる活動を展開。地域文化への功労により文部大臣表彰などを受賞。「白瓷」の前田昭博をはじめとする後進の作家たちの活動を支援。倉吉市内を撮影した写真は『遥かな町へ』の原作者・谷口ジローへも提供された。

安部朱美

（あべ　あけみ）

1981年から独自の技法で創作人形を作り始める。2007年《母ちゃんよんで》が宝鏡寺門跡人形展50周年記念公募展で大賞を受賞（2010年には国民読書年ポスターに起用される）。2008年米子市文化奨励賞。2010年～2016年「安部朱美創作人形昭和の家族～きずな」が全国巡回される。2019年日本・オーストリア外交樹立150周年記念『国際平和美術展』に出品（オーストリア、フランス等で展示）。2019年令和元年度鳥取県文化功労章受章。2023年日本人戦犯恩赦70周年記念式典に招待（フィリピン）。米子市在住。

安部朱美《夜なべ》

《兄ちゃんが守ってやる》

《とんどさん》

※安部朱美作品は全て個人蔵

安部朱美氏記念講演会

人形に想いを込めて
～ご縁はつながる～

日時：11月15日㊐ 10:30～12:00
場所：倉吉交流プラザ
　　視聴覚ホール［倉吉市駄経寺町］
定員：100人（11/1㊐ 9:00受付開始）
参加費無料

安部朱美氏ギャラリートーク

日時：10月24日㊏
　　11月29日㊐　13:30
場所：倉吉博物館　申込不要・要入館料

対話型鑑賞会＆トーク

日時：11月3日㊋㊗　13:30
ファシリテーター：神 英雄氏
ゲスト：安部朱美氏
場所：倉吉博物館　申込不要・要入館料

倉吉博物館
〒682-0824　鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409